

事業所名

杜っこ地域福祉事業所

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

14 日

法人（事業所）理念		協同の子育ち								
支援方針		子どもファースト								
営業時間		10 時	00 分	から	17 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	自分自身を大切にすることが持てるよう、検温や体調確認等で自分自身の体調に目を向ける機会を作り、体調不良時に発信する力や休息を取る力を養います。また、体調管理や適切な服装で体温調節をするスキルの獲得をサポートすると共に、整理整頓や手洗いうがい等、衛生面での自立度の向上に繋げて行けるように支援します。								
	運動・感覚	個人個人の体力、筋力、可動域等の身体機能に配慮しながらも、集団で楽しみながら身体を動かせる機会を作り、体力の向上や精神面の安定に繋げていきます。また、工作活動や調理活動で感覚を使う機会を設ける事で、自立度の向上や余暇の過ごし方の獲得を図っていきます。								
	認知・行動	外出活動や季節の行事等により、周囲の環境の変化を感じる機会を作り、感性の発達を促していきます。また、その日の目標を来所してすぐに自分で考えてホワイトボードに明記したり、集団プログラムやスケジュールを提示したりする事で、時間の流れを把握し、見通しを持って活動に参加する力を養っていきます。								
	言語 コミュニケーション	言葉以外でのコミュニケーション方法もある事を学び、自分の気持ちを自分らしく、のびのびと表現出来る場所を提供します。また、相手の話を聞く姿勢を意識付け、気持ちを考えて表現するだけではなく、伝わりやすい表現を身につけていけるように日々の関わりの中で気を付ける点や方法等を伝えていきます。								
	人間関係 社会性	小学1年生～高校3年生の幅広い年齢層の中でお互いの価値観、思考、外見の違いを楽しみながら折り合いをつけ、安心して気持ちを表現する事の楽しさを身につけると共に、区別する事無く関わりを持てる意識を育てていきます。								
家族支援		保護者様と一緒に子どもたちの事を第一に考えた上で利用時間の調整、関連機関との連携等、ニーズに沿った支援を行います。また、学校を感染症以外の理由で欠席した場合に於いて、学校や関係機関と情報共有を行い、必要に応じて受け入れを行います。			移行支援		スムーズに移行できるように入学前に通所していた施設や卒業後に通所する施設等と情報の共有を行います。また、在籍中も卒業後の進路の選択肢が広がるように様々な施設を訪問すると共に、卒業生から話しを聞く機会を設けています。			
地域支援・地域連携		年に一度、近所に挨拶回りをしており、杜っこバザー兼施設内見学日も設けています。また常時、近隣の困り事の相談を受け付ける、「よろず相談」や業者でフクチンに交換してもらう目的でペットボトルキャップ回収、フードバンクの受付等を行っています。			職員の質の向上		義務付けられている研修・訓練を計画的に2ヶ月に1回程度のペースで実施する事に加え、救命救急等スタッフから必要だと意見が上がった事を学ぶ機会を設けています。また、法人で開催されているコンプライアンス研修や他事業所の事例発表にも参加し、日々の支援がより広い視野で行えるようにしています。			
主な行事等		外出(春休み期間)進級祝いパーティー(4月)保護者会(5月)ご近所挨拶回り(6月)外出(夏休み期間)夏祭り(7月、8月)OB会・敬老の日施設訪問(9月)ハロウィンイベント・モリニック(ミニ運動会)(10月)杜っこバザー・杜っこ見学会(11月)外出(冬休み期間)・クリスマス会・忘年会(12月)外出・新年会(1月)節分(2月)外出(春休み期間)卒業式(3月) その他：防災訓練(月1回)、各誕生日に誕生会 等								